

東京女子大学大学院博士前期課程

2025年度一般(9月期)

入学試験問題

人間科学研究科 人間社会科学専攻

グローバル共生社会分野

専門科目(解答用紙2枚)

外国語(英語Ⅰ)(解答用紙1枚)

外国語(英語Ⅱ)(解答用紙1枚)

※

※記入しないこと

受験 番号	
----------	--

東京女子大学大学院(博士前期課程)

2025 年度入学試験 一般 9 月期

人間科学研究科 人間社会科学専攻 グローバル共生社会分野 専門科目 試験問題

1 / 1

以下の問題から2題を選んで解答しなさい。解答にあたっては、1題につき1枚の解答用紙を用い、選択した問題番号を冒頭に明記すること。

【問題1】 国際司法裁判所による暫定措置命令の機能について、具体的事例に触れながら、論じなさい。

【問題2】 近年、「経済安全保障」を重視する国が増えている。この「経済安全保障」の定義を明らかにしたうえで、「経済安全保障」の拡大が現代の国際社会に及ぼす影響を、政治と経済の両面について説明しなさい。

【問題3】 2000 年代以降の日中関係の状況と課題について、あなたの研究上の関心に基づき論じなさい。

【問題4】 エスノグラフィ(ethnography)とは何か、その歴史的背景も含め示した上で、COVID-19 以降の社会・文化的状況も踏まえながら、その可能性と課題について具体的に論じなさい。

【問題5】 日本の財政の現状と健全化のための方途について論じなさい。

【問題6】 生成 AI、すなわち、機械学習や深層学習に基づいて新たなコンテンツなどを生成する人工知能の活用が世界で急速に普及している。AI の進化と普及は様々な形で現代社会に影響を与えるものだが、そのマクロ的な経済効果について、グローバルな観点から論じなさい。なお、論述に際しては、論点と影響の波及経路を明らかにした上で論じることとする。

【問題7】 任意の社会学者を 1 名取り上げ、その社会学者がどのような意味で取り上げるだけの価値があるのか、その理由について、できるだけ詳しく説明しなさい。

【問題8】 現代社会における具体的な事象を1つ取り上げ、複数の理論的な視点を比較しながら、社会学的に論じなさい。

【問題9】 「時間—空間の圧縮(time-space compression)」とは、場所間の相対的な距離(移動時間や移動コストで測定される距離)を縮め、場所を「より近く」する一連のプロセスのことをさす。「縮小する世界(shrinking world)」を実現した「時間—空間の圧縮」の功罪について、「時間」「空間」というキーワードを用いながら述べなさい。

【問題10】 グローバルな共生社会の構築にあたり、ジェンダーの視点を用いることの意義と課題について、具体的な事象ないし社会問題に触れながら論じなさい。「ジェンダーの視点」とは何かを明らかにした上で論述すること。

※

※記入しないこと

受験 番号	
----------	--

東京女子大学大学院(博士前期課程)

2025 年度入学試験 一般 9 月期

人間科学研究科 人間社会科学専攻 グローバル共生社会分野

外国語(英語 I)

試験問題

1 / 1

<辞書 1 冊使用可 電子辞書は使用不可>

問：以下の英文をすべて日本語に訳しなさい。

著作権の関係上、省略します。

出典：The Routledge Handbook of Feminist Economist edited by Günseli Berik and Ebru Kongar. Copyright © 2021 Günseli Berik and Ebru Kongar. Reprinted by permission of Routledge, Taylor & Francis Informa UK Ltd.

※

※記入しないこと

受験 番号	
----------	--

東京女子大学大学院(博士前期課程)

2025 年度入学試験 一般 9 月期

人間科学研究科 人間社会科学専攻 グローバル共生社会分野

外国語(英語Ⅱ)

試験問題

1 / 1

<辞書 1 冊使用可 電子辞書は使用不可>

以下の文章は 1990 年代後半のアメリカの中国政策について書かれたものです。この文章を全訳してください。

著作権の関係上、省略します。

出典：Engagement in US China Policy by Robert S. Ross from Engaging China: The Management of an Emerging. Copyright © 1999 Robert S. Ross. Reprinted by Permission of Routledge, Taylor & Francis Informa UK Ltd.